

アーツ前橋が関わる作家が 「社会福祉法人フランシスコの町 あかつきの村」へ寄付を行います

今年には東日本大震災から10年の節目の年となりますが、このたび、東日本大震災に関連する作品の作者から、当館がアートプロジェクトとして関わっている「社会福祉法人フランシスコの町 あかつきの村」（前橋市西大室町）に対して寄付が行われることとなりました。

1 寄 付 者 ペ・ヨンファン氏（当館所蔵《福島のため息》作者）
《福島のため息》は被災地を訪れた経験をもとに制作され、アーツ前橋で現在開催中の「場所の記憶 想起する力」展で展示中の作品です。

2 寄附物品 現金（金額は未定）

3 贈 呈 式 4月以降開催予定

4 社会福祉法人フランシスコの町 あかつきの村について

カトリック司祭である石川神父の呼びかけにより1979年にエマウス運動として始まり、社会の中で困難を抱える人の共同体として誕生しました。難民定住促進センターとしての役割を終え、現在、ベトナム難民の中でも、日本社会に馴染めずに精神疾患を患った方たちを中心とした生活支援を行っています。

当館と「あかつきの村」とは、2016年に開催した企画展「表現の森 協働としてのアート」におけるプロジェクト以来、継続的にアートプロジェクトを行っています。

5 表現の森 プロジェクトについて

アーツ前橋は、開館以来、アートの持つ想像力を通じて地域と繋がる活動を行ってきました。企画展「表現の森 協働としてのアート」（2016年）をきっかけにアーティストと市内の施設・団体が協働する5つのプロジェクトが始動しました。アートが福祉や教育、医療の現場に入り、新しい化学変化を起こしていくアーツ前橋の新たな取り組みとなっています。（文化庁助成事業）

本件に関するお問い合わせ先

文化国際課 アーツ前橋

電 話 直 通 / 027-230-1144/1145